

豊松協働支援センターだより・結び



笑顔で暮らせる 持続可能な地域づくり



令和8年3月16日

豊松協働支援

センター発行

第102号



～第2回とよまつ暮らし語り部屋～

豊松の現状と未来を語り合う「とよまつ暮らし語り部屋」を開催しました。今回は、ゲストとして「平川村定住推進協議会」より物部副会長と実際に就農で平川地区に移住された方を迎え、UIターン者を含む総勢23名で熱いトークをしながら親睦を深めました。平川村定住推進協議会は、毎年1家族の移住者を迎え入れることを目標に活動されています。コロナ禍では活動の中止を余儀なくされたそうですが、その期間を除けば毎年1家族という目標を達成し続けておられます。何より移住された方全員がそのまま住み続け、平川地区を盛り上げておられ、今では子ども会も復活するほど賑わいを取り戻しているそうです。移住された方によれば、平川地区には先ず農業で生計を立てられるシステムが構築されていると。そして地域の方が手取り足取り教えてくれる就農者に優しい環境も整っているとのことでした。豊松地区の皆さんも興味深くお話を聞いておられ、人口減少と少子化について真剣に考える良い機会となりました。

また、今回はスペインより一時帰国されている羽原聡子さんに、スペインの家庭料理を振舞っていただき、普段では食べることができない料理に舌鼓を打ち、その美味しさからますます会話も弾み、笑いの絶えない楽しく有意義な交流会となりました。

今後もUIターン促進部は、地域住民と移住者の方々との交流を図るため不定期ではありますが「とよまつ暮らし語り部屋」を開催する予定です。



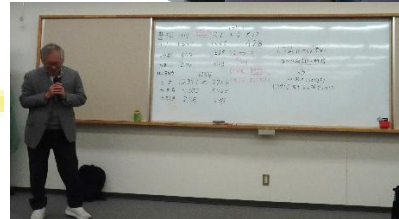
令和8年2月8日(日)
ちょっと住みんさい豊松にて



2月10日に「むらづくり委員会」を開催し、各部会の令和7年度の取組みと第3期豊松地区むらづくり計画の協議を行いました。各部会とも活発は意見が交わされ意義のある会議となりました。

令和7年度 第2回むらづくり委員会

とよ丸



ACP講演会(地域福祉部会・生涯学習部会共催)

日時:2月15日(土)13:30~15:30

場所:とよまつ総合センター(2階会議室) 参加人数34名

講師:神石高原町もしバナ普及隊 南正子さん、小畑博教さん

内容
第1部:「神石高原町で自分らしく生きるために」神石高原町版 ACPドラマ視聴(もしもの時に前もって自分が望む医療やケアについて、あらかじめ家族と話したり共有できているだろうか…)

第2部:最初に小畑さんよりパンフレットの内容に沿ってお話があり、次に南さんが実話を踏まえ ACP の大切さについて話されました。その後、会場では質疑応答があり、私たち一人ひとり考えるきっかけになりました。



～とよまつむらナウ⑨～



GARDEN mimuracoffee

ガーデン ミムラコーヒー

訪問記

「マスターが世界を巡って選び抜いた、こだわりのコーヒーが飲める」そんな評判に惹かれ、まだ肌寒い3月の仙養ヶ原にやってきました。

駐車場に車を止め、町の名産品の展示を横目にお目当てのカフェへ。入口から覗いてみれば中は意外と広く、木の温かみが印象的な内装です。

ハンドドリップコーヒーは東ティモール、グアテマラ、エチオピアの3種類。店員さんの解説を参考に、飲みやすくさわやかという東ティモールを選び、しばらく待つと、香ばしい香りとともにコーヒーが運ばれてきました。味わたった瞬間に驚いたのは、口いっぱいに広がる芳醇な味わいと、後の雑味のなさ。併せてオーダーした濃厚なチーズケーキも絶品でした。

マスターは冬季休業中に海外へ飛び、実際にコーヒーを仕入れている農園を訪れているとのこと。豊松に本格的なドリップコーヒーが飲めるお店があるのは、うれしい発見でした。



〒720-1702
神石高原町上豊松72-8
☎ 0847-82-2082
営業時間 10:00-17:00
定休日 火曜、水曜

～豊松協働支援センター総会～

日時:令和8年4月24日(金)午後7時～
場所:とよまつ総合センター 2階会議室



協働支援センターのシルトピアカレッジ図書館分室に新刊が届きました。地区民の皆様と少し借りに来てください。

上豊松自治振興会では2月8日にお雛様の飾り付けをしました。当日は雪がちらつくとも寒い日でしたが手に息を吹きかけながら協力して行いました。今年もお雛様と雛雛の雪像が訪れる方々に笑顔をお届けしていました。



味噌作り体験教室を2月7日に行いました。いつになく暖かい穏やかな作業日和に手も口もスムーズに和やかに進んで行き、計画していた時間より早く仕上がりました。一年じゅうり寝かせて美味しい味噌が出来上がるのを楽しみにしています。



中国新聞に掲載されました。(2月18日)

GS店舗跡 華やかひな祭り
 神石高原 来月1日に祭り開催

神石高原町の豊松自治振興会が、地域のカワリンスタンド（GS跡地）を活用し、ひな祭りを展示している。3月7日まで続く、1日にはひな祭りも開く。会員が巨毛で使わなくなった3セット、計45体のひな人形をGSの旧店舗内に並べた。展覧会中は午後5時～10時に無料。1日の祭りは午前9時～午後3時に開き、会員が甘酒やお菓子をお振る舞う。約15年前に閉業したGS所有者から「地域の交流の場として何かできないか」と同会に提案があり、2024年から展示と祭りを続けている。企画地域おこしグループの藤原茂さん（66）は「一人でも多くの方に見てもらい、心を込めて接待したい」と話している。

雛祭る 都はづれや 桃の月 与謝蕪村

2月14日にハンドメイドフラワー教室を行いました。「アフタヌーンティーアレンジ」に挑戦し春らしい可愛い花々を講師の方に指導していただきながら、自分だけのオリジナル作品を仕上げていきました。



今月のマナー教室は保育所に出向き口頃より学んでいる抹茶のお点前を披露しました。緊張しましたが小坂先生の指導のもと落ち着いてお点前が出来ました。子も達や先生そして保護者の方へお菓子やお茶でおもてなしをしました。






●申込み・問い合わせ● 720-1704 広島県神石郡神石高原町下豊松741番地

豊松協働支援センター 【電話 0847(84)2226】



フェイスブック



ホームページ



YouTube

「視聴を
お願います。」